

# 2004～2008～エルゴパワー用 リーチアジャスターピン 取り扱い説明書

この度は、【04～08エルゴパワー用リーチアジャスターピン】を御買い上げ頂き有り難うございます。本製品を使用することで、ブレーキ、シフトレバーの位置が約6mm手前になります。手の小さい方や、ポジションを煮詰めたい方に最適です。製品をより確実に取り付けける為に、この取り扱い説明書を良くお読みになってから取付け作業にお掛かり下さい。

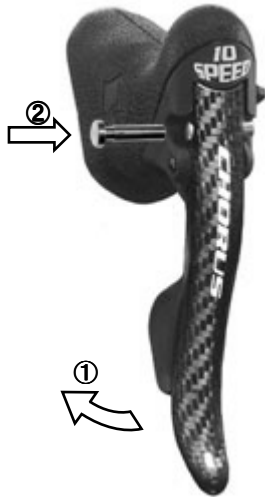
## ～取り付け方法～

②ブラケットの外側からアジャスターピンでノーマルピンを押し出し装着する。

-注意-

装着する時にレバー内部のプラスチックの筒を落とさないように注意してください。装着後、アジャスターピンにガタがありますが、これは正常です。

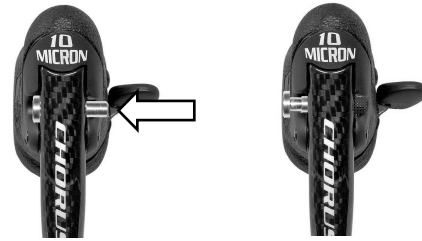
①ブレーキレバーを軽く引き、ノーマルピンがブラケットから離れていることを確認してください。



開発販売元  
GROWTAC  
<http://www.growtac.com>

## ～リリース方法～

アジャスターピンを内側から外側にカチッと音がするまで押し込むとリリース状態になります。



リリース前

リリース状態

## ～こんなときは？～

- ★ブレーキレバー位置が10mm以上手前になる
- ★レーキレバーの引きが重くなった
- ★シフトレバー操作後、ブレーキレバーに引っかかる  
⇒「エルゴパワーの調整」をご覧ください

注意事項(ご使用前に必ずお読み下さい)

- ・取り付け方法や使用方法の間違による破損、損害など、商品の品質にかかわらない問題の場合、当方では返品、交換をお受けしておりませんので、予めご了承下さい。
- ・当方販売のカスタムパーツを使用した場合の事故の発生等につきまして、全て使用者の自己責任とし当方では一切の責任を負いません。
- ・定期的に取り付け状態を確認して下さい。
- ・より詳しい情報は <http://www.growtac.com> にアクセスください。

## ～エルゴパワーの調整～

エルゴパワーの品質のバラツキにより、アジャスターピンが正常に動作しない場合があります。また、アジャスターピンを使用することで、ブレーキレバーとシフトレバーが接触します。これにより、シフトレバーが定位置に戻らないことがあります。



### 症状：レーキレバーの引きが重くなった

#### 確認：

エルゴパワー本体のブラケットにバリなどがあり、ブラケットとアジャスターピンが接触していませんか？

【図中A】

#### 作業：

カッターナイフ、ヤスリ等で少しずつブラケットのバリを削り取ってください。

### 症状：ブレーキレバー位置が10mm以上手前になる

#### 確認：

アジャスターピンにガタがありますか？軽く触れて動く程度のガタが必要です

#### 対処：

目の細かい丸棒ヤスリで、穴【図中B】を少しずつ広げるヤスリが無い場合は、400番位の紙やすりを丸めて代用してください

### 症状：シフトレバーが定位置に戻らない

#### 確認：

ブレーキレバー裏面にある「裏ゴム」にシフトレバーが引っかかっていませんか？【図中C】

#### 作業：

「裏ゴム」をペンチなどで取り除くか、「裏ゴム」にシリコングリスを薄く塗ってください。  
(取り除いた「裏ゴム」は再取り付けが可能です)